

はじめに

ビッグバンドサウンドを求めてこのバンドを立ち上げ10年の節目を迎えるに当たり、過去に関わってきたミュージシャン仲間と連絡を取り、ジャズだけではなくポップスも含めた心地好いアルバム制作をコンセプトに港区麻布台SoundCityAスタジオでのレコーディングを企画したところ、第一線で活躍中のスタジオミュージシャン達が時間を作って、3/10.11の2日間集まってくれました。

限られた時間内でメドレーも含めると14曲にもなるレコーディングは、準備段階から厳しいと思っていましたが、さすがはこのメンバー！初見で1st Take OK!!歌入れまで含め全てをこの2日間で終了しました。

私がプロ活動開始当初に原野カズヨシさん(スクールメイツ1期生・元フォーメイツ)のライブに呼んでいただいた事をきっかけに、(財)ヤマハ音楽振興会からの依頼でjazz organ佐々木昭雄氏のパークレーからの帰国記念ライブに参加しました。このライブには、昭雄氏とはパークレー時代の後輩に当たるsaxの宮本大路さんも参加し当時話題になりました。その後はkeyboardの松田昌さんとヤマハ主催のコンサートやライブで月の10日以上全国を回っていた時期もあり、♪Blue Loveはその当時の昌さんのオリジナル曲です。

今回はM③M⑤の2曲にピアノで参加していただきました。

さだまさしコンサートツアー時代に出会ったメンバーにはPianoの信田かずおさんやMarimba,Percussionの宅間久善さんが、そして20周年のレコーディングにはsax平原まことさん・tpエリック宮城さんなども加わりました。20周年コンサート名古屋公演時には新幹線がトラブルのため新横浜駅でストップし、そこから急遽10万円以上のタクシー代をかけて皆で名古屋まで移動し会場入りしたという驚きの体験も懐かしい思い出です。

2006年のBig Band Friends 結成以来、数多くの歌手や若手ミュージシャン等のFriends(アマ含め)に出会い、その集大成を形に残したいという思いから企画したアルバムです。

私が大好きなバートバカラックサウンドやコールポーターのメロディーを自身のビッグバンド企画で演奏したいという思いが、今回マリアエヴァさんと原野カズヨシさんをお願いしたことで叶いました。

エカテリーナさんはロシア民謡をビッグバンドアレンジで引き立ててくれています。

あたたかい生のviolin音色が欲しかったので佐田大陸さん(TUKEMEN)に熱望し、M⑦M⑧の2曲に加わっていただきました。♪My Funny Valentineは必聴です。

これまでに関わってきたメンバーや今回のスケジュールに合わせて参加いただいたメンバーに感謝しつつ、次回は違ったスタンスでアルバム作りに挑戦していきたいと思っています。

最後に、今回参加いただいたBsaxの宮本大路さんが10月TrackDown終了後11日にご逝去されたとの報を受けとても残念に思います。ご冥福をお祈りいたします。

企画プロデュース Music director : Hiroki Inoue

